6 吹総人第 1251 号
令和 7 年 1 月 22 日
(2025 年)

吹田市職員労働組合
執行委員長 寺坂 美香 様
吹田市水道労働組合
執行委員長 北野 雅一 様
吹田市関連職員労働組合
執行委員長 長谷川 文 様

吹田市長 後藤 圭二

吹田市水道事業管理者職務代理者
吹田市水道部長 原田 有紀

令和 6 年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じた令和 7 年 4 月からの給与制度の改定等について（提案）

標記の件について、下記のとおり提案します。

記

1 給与制度のアップデートについて

(1) 給料表

ア 主任級から課長級以下まで

初号近辺の号給をカットして各等級の初号額を引上げ

⇒若手・中堅優秀者の早期昇格時や民間人材等の採用時の給与を改善

イ 次長級以上

- 各等級の初号の額を引き上げつつ責務の級間の水準の重なりを解消し、昇格時の俸給上昇幅を拡大させる。

⇒より職責を重視した俸給体系となるよう大幅見直し

⇒重い役割に見合う処遇を確保

- 次長級以上の職員についての昇給は、定期昇給は 1 号昇給（課長級以下は 4 号昇給）

ウ 会計年度任用職員

行政職給料表を準用している会計年度任用職員の号給格付けについては、常勤職員に準じた等号給とする。

(2) 各手当の改正

ア 地域手当

支給割合を12%から16%へ変更

ただし、激変緩和に配慮のため、段階的に実施。

(令和7年度は14%、令和8年度以降は未定)

イ 扶養手当

配偶者に係る手当を廃止。子に係る手当を13,000円に引き上げ。

(2年で段階的に実施)

扶養親族		現行	令和7年度	令和8年度
配偶者	課長級以下	6,500円	3,000円	廃止
	次長級	3,500円	廃止	
子(1人当たり)		10,000円	11,500円	13,000円

ウ 管理職員特別勤務手当

対象時間の拡大

支給対象	現行	見直し後
平日	午前0時～午前5時	午後10時～午前5時

エ 特定任期付職員の勤勉手当の支給

勤勉手当を新たに支給

		6月期	12月期	合計支給 月数
令和6年度 (2024年度)	期末手当	1.7月(支給済み)	1.75月(+0.05月)	3.45月
	勤勉手当	なし	なし	
令和7年度以降 (2025年度)	期末手当	0.95月	0.95月	3.65月
	勤勉手当	0.875月	0.875月	

2 市税等徴収業務特殊勤務手当の改正について

(1) 対象を拡大

【現行】

市税、国民健康保険料、下水道事業受益者負担金

【改正後】

市税、国民健康保険料、下水道事業受益者負担金、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育所保育料、下水道使用料

(2) 手当額の統一

【現行】

種類	内訳 [単位]	市税	国民健康保険料及び 下水道事業受益者負担金
	上限 [月額]	30,000円	30,000円
件数割	現年度分 [徴収1件につき]	5円	1円
	滞納繰越分 [徴収1件につき]	20円	3円
差押	[1件につき]	300円	50円
	[物件引上(換価)1件につき]	-	100円
金額割	現年度分 [徴収金額]	1000分の1	1000分の4
	滞納繰越分 [徴収金額]	1000分の3	1000分の10
	延滞金分 [徴収金額]	1000分の20	-

【変更後】

市税の金額に統一

3 休暇制度の改正について

(1) 子の短期看護休暇→子の短期看護等休暇

- 子の行事参加(入園式・卒園式・入学式・卒業式)でも取得可能とする。
- 会計年度任用職員の取得要件から、「通年の職、または6月以上の任期が定められているもの」を撤廃する。
- 新たに対象となった「通年の職、または6月以上の任期が定められているもの」以外の職員においては、無給の休暇とする。

(2) 短期介護休暇

- 会計年度任用職員の取得要件から、「通年の職、または6月以上の任期が定められているもの」を撤廃する。
- 新たに対象となる「通年の職、または6月以上の任期が定められているもの」以外の職員においては、無給の休暇とする。

(3) 出生サポート休暇・出産子育て休暇

- 会計年度任用職員の取得要件から、「通年の職、または6月以上の任期が定められているもの」を撤廃する。
- 有給の休暇とする。

4 改定時期

令和7年4月1日